



2024年9月20日

各位

会社名 北浜キャピタルパートナーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 前田 健晴
(コード番号:2134 東証スタンダード)
問合せ先 取締役副社長 管理本部長 佐藤 哲寛
(TEL. 06-6226-7581)
URL <https://kitahamabank.co.jp>

データセンター事業用地取得及び孫会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社が51%を出資する北浜GRF株式会社（以下、「北浜GRF」といいます。）を通じて、データセンター事業、太陽光発電事業および蓄電所事業を企画する忍者エナジー合同会社（以下、「忍者エナジー」といいます。）の全持分を取得すること、及び忍者エナジーが権利を有する不動産売買契約に基づき、同社の名義で三重県伊賀市内の約27万㎡の土地を取得することを決議いたしました。

記

1. 本契約締結の目的

当社グループは今回取得した土地において、データセンター事業、データセンター事業向け太陽光発電所および系統蓄電事業を行う予定です。データセンターは大量の電力を消費するので、環境への負荷を軽減するために、再生可能エネルギーを活用することが世界的な潮流となっております。当社グループの計画は、データセンターで消費する電力の約30%を同じ敷地内で太陽光発電を行って調達し、さらに敷地内の蓄電所で蓄えた再生エネルギー余剰電力を夜間データセンターに供給するという、環境に配慮した設計となっております。

データセンター事業につきましては、低価格コンテナタイプ延床面積2.5万㎡、最大受電電力20,000kVAのデータセンターを建設する計画です。

太陽光発電事業につきましては、発電容量30MWの大規模太陽光発電施設を建設する計画です。既に中部電力パワーグリッド株式会社より、特別高圧線への接続（最大受電電力20MW）についての回答を得ております。蓄電所事業につきましては、蓄電容量150MWhのバッテリーエネルギー貯蔵システムを構築する計画です。

データセンター事業の開始時期は2027年4月を予定しております。

当社グループが当該事業を取り組む場所として選定した三重県伊賀市は、地震や津波のリスクが低く、BCP対応力が高いこと、大阪・京都・神戸・名古屋等の大都市圏の中心地に位置し、名古屋・大阪から近鉄線で1時間、自動車で1時間20分と交通アクセスが良好なこと、国際海底ケーブルの2大陸揚げ拠点のひとつである伊勢志摩に近く、低レイテンシーな環境にあること（その上当社グループが取得した土地は、近鉄ケーブルネットワーク株式会社が光幹線を敷設する近畿日本鉄道の線路敷地に隣接しております。）、といった多くのメリットを有する立地条件を備えております。

今回取得した土地は、台湾大手財閥系エネルギー会社の日本代表を務めた経歴のある片岡宣秀氏

が、日本での太陽光エネルギー事業を検討していた台湾大手企業のために発掘、選定した土地であり、立地の良さからデータセンター事業と系統蓄電事業を合わせて進めることで、より収益性の高い事業となることがわかったため、3事業一体の取り組みを同社に提案していたものです。しかし同社はデータセンター事業および系統蓄電池事業には関心を示さず、FIT 価格の低下により太陽光発電事業の採算性が悪化し、日本での太陽光事業から撤退することになったため、片岡氏が新たなスポンサーを探すこととなり、旧知の仲であった当社平岡取締役役に相談したことをきっかけとして当社の事業として取り組むこととなりました。

今後 10 年間（25 年 3 月期～34 年 3 月期）累計で売上高 47,884 百万円、営業利益 16,788 百万円、経常利益 10,388 百万円、税引前当期利益 23,988 百万円、当期純利益 14,418 百万円を見込んでおります（売上高内訳：太陽光発電売上 7,446 百万円、蓄電所売上 4,800 百万円、FCV 売上 7,008 百万円、データ枠販売売上 17,280 百万円、機器等販売 10,000 百万円、コンサルティング 1,350 百万円）。

当社グループは、これらの優位性を最大限に活用し、データセンター事業に取り組んで参ります。

2. 孫会社の異動

【北浜 GRF について】

(1) 名 称	北浜 GRF 株式会社	
(2) 所 在 地	大阪市中央区北浜二丁目 1 番 13 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 片岡宣秀	
(4) 事 業 内 容	発電プラント及び蓄電所に関する事前調査、計画、設計、開発 電気・ガス・バイオマス燃料・温暖化ガス排出権等の売買、媒介 発電事業及び電力の購入、販売 各種コンサルティング業務	
(5) 資 本 金	100,000 円	
(6) 設 立 年 月 日	2024 年 7 月 26 日	
(7) 大株主及び持株比率	北浜キャピタルパートナーズ株式会社 51% Green Rock Fuel Holdings 株式会社 49%	
(8) 当事者間の関係	資 本 関 係	当社が 51%を出資しております。
	人 的 関 係	当社取締役の前田健晴、平岡佳明、佐藤哲寛、児玉舟が取締役に就任しております。
	取 引 関 係	事業における必要資金の貸付をする予定です。
	関連当事者への 該当状況	当該会社は、当社の連結子会社となるため、当社の関連当事者に該当いたします。
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 当該会社は、設立から 1 年未満のため、当該会社の経営成績及び財政状態については、記載しておりません。	

【異動する孫会社の概要】

(1) 名 称	忍者エナジー合同会社	
(2) 所 在 地	大阪市中央区島之内一丁目 21 番 23 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 片岡宣秀	
(4) 事 業 内 容	再生可能エネルギー資源を活用した発電所の施設運營業務	
(5) 資 本 金	10,000 円	



(6) 設 立 年 月 日	2024年5月23日	
(7) 持 分 比 率	片岡宣秀 100%	
(8) 当 事 者 間 の 関 係	資 本 関 係	当社と当事者との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当事者の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	北浜 GRF 代表取締役の片岡宣秀が代表社員に就任しております。
	取 引 関 係	事業における必要資金の貸付をする予定です。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、北浜 GRF 代表取締役の片岡宣秀代表取締役のため、当社の関連当事者に該当いたします。
(9) 当 該 会 社 は、設 立 か ら 1 年 未 満 の た め、当 該 会 社 の 経 営 成 績 及 び 財 政 状 態 について、記載していません。	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	

【忍者エナジー持分の取得先について】

(1) 氏 名	片岡宣秀
(2) 住 所	大阪市中央区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	北浜 GRF の代表取締役に就任しております。そのほか当社と当事者との間には、記載すべき資本・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当事者の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本・取引関係はありません。
(4) 取 得 金 額	330,000,000 円

【日程】

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2024年9月20日
(2) 契 約 締 結 日	2024年9月20日
(3) 孫 会 社 の 異 動 日	2024年9月24日 (予定)
(4) 決 済 日	2024年9月24日に10%、残額を一年以内に決済 (予定)

3. 取得資産の内容

①三重県伊賀市内の土地

(1) 用 途	データセンター・太陽光発電所・蓄電所用地
(2) 所 在 地	三重県伊賀市
(3) 現 況	未利用地
(4) 利 用 面 積	約 27 万㎡
(5) 取 得 先	丸中産業株式会社
(6) 取 得 金 額	取得金額は先方の意向を踏まえ、非開示とさせていただきます。

②相手先の概要

(1) 名 称	丸中産業株式会社
(2) 所 在 地	三重県伊賀市市部 482 番地の 7
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 中岡加奈子
(4) 事 業 内 容	不動産の売買・賃貸・管理ならびに仲介
(5) 資 本 金	10,000,000 円



(6) 設 立 年 月 日	1986年9月25日
(7) 上 場 会 社 と の の 関 係	当社と当事者との間には、記載すべき資本・人的・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当事者の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本・人的・取引関係はありません。
(8) 当該会社は、非公開会社のため、当該会社の経営成績及び財政状態については、当社で把握していないため記載していません。	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態

③日程

(1) 契 約 締 結 日	2024年6月18日
(2) 資 産 取 得 日	2024年9月24日(予定)
(3) 決 済 日	2024年9月24日(予定)

4. 資金計画

当社第14回新株予約権の行使によって調達した資金を、資金使途「M&Aによる投資資金」として充当する予定です。

5. 今後の見通し

本契約による当社の当期(2025年3月期)連結業績に与える影響は軽微です。
なお、影響を与えることが判明した場合は、速やかに開示いたします。

以上